

会議名	第2回千郷地域協議会		公開
日時	令和4年6月8日(水) 午後7時00分～午後9時20分	場所	西部公民館 多目的ホール
出席者	(委員) 今泉昇一、今泉弘、竹下和弘、老平良久、岩倉明、岡山雅仁 杉浦幸雄、今泉雅晴、大森良則、菅野行洋、熊谷明、菅沼基義 竹下秀則、古瀬剛、岩田常文、熊谷三四四、高井加奈、神谷実加 瀧下一美、山本孝弘、牧野勲、伊藤雅明、山本紀子、岡山薫 柴田洋子、浅井知寿子		
	(事務局) 千郷自治振興事務所：笹田明男所長、宮本博之(正担当) 近藤由幸(副担当) 企画部市民自治推進課：加藤千明参事		
欠席者	(委員) 近藤武、柳澤直美	傍聴者	1名
配布資料	次第 地域活動交付金審査会審査資料一式 審査除外者一覧表 会場レイアウト		

議題・議事・発言等(要点記録)

1 開会及び会長あいさつ

今泉会長による簡単なあいさつの後、本日の会議成立の報告を行った。

会議に先立ち会議録署名者を会長より竹下和弘委員、老平良久委員の2名を指名し両委員ともに承諾がされたため、次第に従い説明に移った。

2 議事

議事に先立ち、事務局より本議案内容について説明がされた以下のとおりされた。

5月31日をもって本年度の地域活動交付金申請募集期間が終了し、合計8件の申請があり、これを事務局にて受理したことから、予定どおり6月19日(日)に審査会を開催する旨の説明、また、審査会当日の流れと、さらに、現行の審査基準の説明がされた。

このことについて意見や質問等も無かったことから協議に移った。

(1)地域活動交付金の審査実施方法について

以下の内容について協議がなされた。

- ・千郷地域自治区地域活動交付金審査基準
- ・審査方法
- ・審査の取り決め事項
- ・審査除外者
- ・審査会工程

何れも、意見や質問も無く採決の結果、事務局より説明のあった原案のとおり全会一致で承認がされた。

また、併せて審査会は申請団体も出席されることから、傍聴要領第2条のただし書により、通常地域協議会開催時においては、傍聴定員10人以内と定めているが、今回は審査会であることから会長が特に認める場合を適用し、定員の制限を設けない事とする旨の説明があり、これについても全会一致で承認がされた。

(2)第3回千郷地域協議会の一部非公開について

事務局より、一部非公開の内容及び、非公開にすべき理由について説明。

(一部非公開の内容)

公開審査終了後に予定している「審議」

(非公開にすべき理由)

率直な意見の交換又は意思決定の中立性が不当に損なわれる恐れがあり、また、不当に市民の間に混乱を生じさせる恐れがあるため。

また、申請事業毎に審議することとし、その際申請団体の「構成員」又は「居住地」の理由により「審査しないとした方」は「審査しないとした事業」を審議する場合において審議会場より退席をお願いする旨を説明した。

以上の説明終了後、会長より委員に対し質疑、意見等を求めたが、特に意見・質問・異議等の発声も無かったことから、採決により「(2)第3回千郷地域協議会の一部非公開について」は議案のとおり「一部非公開」とすることとして全会一致により承認された。

3 その他

(1)第3回千郷地域協議会の日程について

令和4年6月19日(日) 13:00から

次回の地域協議会は「地域活動交付金審査会」としての位置づけとして開催。

上記について事務局より説明がされた。

(2)地域活動交付金事業2次募集の実施の有無について

次回地域協議会において、実施すべきか否かを協議いただくことの説明が事務局よりされた。

4 閉会

閉会后、休憩を挟み「地域活動交付金事業審査会勉強会」を実施。

※実施内容：A～Dグループに分かれ、それぞれグループの担当の申請毎に事業の疑問点の抽出を実施し、審査会前に申請団体に対し事前質問票を通知するための作業を行った。

後日、事務局により整理された事前質問票は、各申請団体へ通知され、審査会当日に通知された事前質問に対するご回答を頂く事を連絡することとなった。